

NPO法人 共に歩む市民の会 会 報

2012年3月31日 発行

共に歩む市民の会広報委員会

通巻 第34号

〒241-0022

横浜市旭区鶴ヶ峰2-1-16

☎045-953-6727

「史上初」をめぐる水面下の戦い（妄想編）

ほっとぽっとピアスタッフ 和田千珠子

第13回旭区精神保健福祉セミナー実行委員長の和田千珠子でございます。

過去12回のセミナーをやってみて、「女性の副実行委員長は木楽舎のAさんがやっているけど、まだ女性の実行委員長はいないよね。」という話になった。アンケートで「今年は女性に実行委員長になってほしい」という声もあり、「私がやりたいな」という小さな想いが心の中に芽生えた。

第12回のセミナーで私は体験発表の役をもらったのだが、木楽舎のMさんが「実行委員長、Sさんダメなの？」と初の女性実行委員長登場か？となりかけましたが、第12回はSくんが当確。史上初はなかった。

さて、「女性実行委員長という意見が出ていますよ」とSくんがMさんとIさんに振った。それをすぐそばで聞いていた私は「Sのヤツ余計なことを一」と思った。確かにライバルが多い。

F氏に「女性の実行委員長が過去にいなかつたのは、バリバリの当事者活動家がいなかつたからだ。千珠子さん以外では考えられない」と言われ、うちのダンナ様も「史上初は千珠子さんでなきや嫌だ」という意見。

「できれば誰か私を推せんしてくれないかなあ」と思っていたけれど、Mさんは女性実行委員長と聞いて「フフン」って鼻で笑っていてやりたそう。Iさんは「私、やりたい」と元気よく手を上げたから、私は「び、びくん！」と「決まっちゃうのかな？」と思ったら「体験発表したい」との事。ホッと一安心。

Mさんには「総合司会やらない？」との声がかかり、ライバル達は消えて行く。

そして「じゃあ実行委員長は誰がやる？」答えを出せないまま、うちのダンナ様が私がやりたいのを知っていたから「今回は女性の実行委員長がいいな」とつぶやきチラチラ私の方を見ている。そろそろ手を上げないとやりたがりのSくんあたりが「僕がやります」と言いたそう。

そしてザワザワしている中、私が手を上げて「私がやります。やらせて下さい」と立候補。

でも非力な実行委員長で何度も「セミナーがどっちの方向に行こうとしているのかわからない」と頭の中は混乱。何度も「まだ、千珠子さんには荷が重すぎでしたかね」とダンナ様には言われる始末。

でもテーマが決まり、講師が決まっていく間に段々わかつってきた。

実行委員長の主たる仕事として、セミナー前に当日プログラムでの挨拶と、ほっとぽっとNEWSでの言葉、共に歩む市民の会会報（この文章です）とセミナー当日の開会の挨拶と4つ用意しなければならない。書くのは得意だから構想がまとまればすらすらと筆は進んで、「心配事多し」という肩の荷は下ろされました。

セミナー当日の集合時の実行委員長挨拶で「一年に一回の私達の祭りです。全力で楽しみましょう」という声に「ウォー！」と答えてくれた実行委員達。ありがとう。

「千珠子さんのプログラムの言葉よかったですよ」とか「ご苦労様」と言われて鼻高々。やって良かった。打ち上げで「影になり日向になり支えてくれたダンナ様に拍手」と言えてよかったです。私にとって、とっても楽しい祭りでした。



「動画作成プロジェクト」(地域移行・地域定着支援事業)

～入院中の人たちに、地域で生活するありのままの姿を届けるために～

昨年7月からスタートした「動画作成プロジェクト」。

住む場所や立場、年齢や性別が違うボランティアが、気持ちを一つにして取り組んだ約8ヶ月のプロジェクトが3月4日、一つの区切りを迎えました。



木村静さん（横浜市民放送局）

7月に、横浜市民放送局の木村さんを講師に、ビデオカメラの撮影、編集方法を教えてもらいました。カメラを初めて触った人から、学生時代編集をしていた人まで、どきどきしながら練習でした。



大崎晃伸さん

作成された動画は全部で6本。

素人ながらも「どんな視点にするか」「どんなメッセージを伝えたいか」を一生懸命考え、ミーティングをしました。



沼田真里さん

ボランティアは、ほっとぽつとの利用者と交流しながら撮影モデルを決めました。

初めてのボランティアに、初めて出会った精神障害者の人たち。

ゼロからの関係作りに、「失礼なことをしてしまわないか」「どう関係を築けばいいのか」と、とまどいボランティアが大半でした。

コミュニケーションの仕方を一生懸命考えていましたが、交流が深まるうちに気付いたことは「深く考え過ぎず、わからならることはそのときに教えてもらいながらやればいいんだ」ということでした。

精神障害者に対して、特別なコミュニケーションが必要では・・・という肩の力が抜けていきました。



秋田良子さん

そんな気づきが生まれた年末から年明けごろに、それぞれが撮影をして、編集をして、3分間に凝縮させた動画ができていきました。

「精神障害者のイメージは？」

最初のミーティングで配られたアンケートの質問です。

「近寄りがたい感じ」「外見からは障害の有無はわからない」「生活のしづらさを抱えている」—。それぞれ意見が挙がっていました。



8カ月後・・・

「一人ひとりが、それぞれの人生を生きていることを強く感じた」「人との関係の築き方、コミュニケーションを取ることの大切さを実感した」「(撮影した動画を見て)当事者はこんな楽しそうにしているんだとわかった」と話していました。

小園弥生さん



参加ボランティアが得たものは、これからどこかで役に立ってくれると思います。そしていつかまた、さらに発展したプロジェクトにつながればいいなと願っています。



澤田高綱さん

(この原稿は、タウンニュース記者のM嬢が、ボランティアで作成してくれました。此橋元雅子さん 处に、感謝の意を表します。)

本プロジェクトは、入院中の人たちに、当事者の地域生活を動画で見てもらい、自分自身の退院について考える(夢を描く)きっかけになるように願って実施しました。動画撮影・編集を、市民参加で取り組むことも、プロジェクトの目標の一つでした。交通費もほとんど出ないなか、まさに手弁当で動画を作り上げてくれたボランティアの思いを会報で報告いたしました。

☆「入院中の外には見せない」という条件で、撮影を了解していただきました。そのため、一般公開や貸し出しはできません。ご理解ください。

退職のご挨拶

2009年に入職し、前任者の伊藤さんを引き継ぎ、地域移行・地域定着支援事業(旧退院促進事業)を担当いたしました。

このたび、一区切りつけ、3月で退職させていただきます。

入院中の一人一人の人をとおし、たくさんのみなさまを訪ねて歩きました。その道は、細く、うねり、先がよくわからず、急な階段も多かったように思います。行き着いたところで、お話を聞き、学び、お仕事ができました。

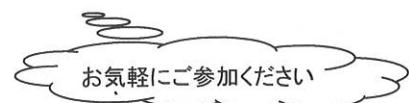
そして、これから歩みを支えてくれる、私の宝になりました。

「自分の宝は、天にたくわえなさい。そこでは、虫もさびもつかず、盗人が穴を開けて盗むこともありません。あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。(聖書)」

感謝と共に、さようなら

佐久間 陽子

2012.4~7月 市民の会・ほっとぽっと すけじゅーる



～「ほっと」でホット！ 支え合いの輪を地域に伝えよう～

ふれあい月の市 第13回 5月19日（土）11～15時(雨天決行)

☆新年度第1弾!! 別館だけではなく町内会館も使用する予定です。

☆メンバーさんも沢山参加できるように 企画中～♪

区内の地域ケアプラザと協同！ ~区助成による地域交流促進事業~

23年度は5つの地域ケアプラザで、ギャラリーの巡回展開催や、家族会や作業所の人たちと一緒に福祉フェスティバルに参加したりしました。24年度も引き続き地域ケアプラザを通して、啓発活動や交流等を行います。

(詳細は随時お知らせします。)

街の小さな文化館 ほっと たつのな亭 会場=ほっとぽっと別館 ほか

4月以降も、引き続きコンサートやギャラリー、持ち寄り朗読会などさまざまな楽しいイベントを開催していきます。現在、企画中にて詳細は未定ですが、決まり次第、ほっとぽっとNEWSや館内掲示板などでお知らせしますので、是非いらしてください☆

また、こんなジャンルのコンサートを聴きたい♪こんな楽しいことやりたい！などのご要望がございましたら、ほっとぽっとまでご連絡ください。

やみなべ会（以前の「幹事会」から変更）

《前回の報告》

1/25(水)に「鍋を囲んで新年会」を開催しました。参加者は12名。美味しいみそ鍋・しお鍋・飲み物などなど…盛り沢山～☆ 普段ゆっくりおしゃべりのできない方々と楽しい時間を過ごせました。食べ物を寄付して下さった方々、本当にありがとうございました。

《次回》

3/28(水)に今年度最後の「やみなべ会」を開催します。次年度のもち方などを話し合う予定です。

4月以降の日程は未定ですが、奇数月最終水曜日18:30～ほっとぽっと本館等で会を開く予定です。どなたでも参加ができ、情報交換・企画や夢を語り合う・学習・交流の場など堅苦しくなく自由な会ですので、是非会員の皆様も参加してください♪

★理事会より

今年の総会は 6月9日（土）に開くことに決定しました。ぜひ予定に入れておいてください。

★事務局より

会報の編集をして下さる方を募集しています。色々な情報に関心のある方、ぜひ、一緒に会報づくりをしてみませんか。お待ちしています。



編集後記

♠ 出会いと別れを惜しむ間もなく去っていきます。また逢う日まで。・・N. O

♥ 復帰して4日一週間。現在リハビリ中。皆様お手柔らかに…O. Y

♣ 春がなかなか来ないなあ～。暖かい春が待ち遠しい。被災地の人たちは、もっと春を待ってるよね。編集者の勝手で、4ページの会報になってしまいました…・・T・S

♥ “出会いは別れの始まり”という言葉が身にしみる季節ですね…・・F.T